

2025年度 第57回九州ジュニア(U-12)サッカー大会

筑後地区代表者会要項

2025.12.1

筑後市サンコア視聴覚室

1 開会

2 経過

次年度リーグ戦について

3 協議・確認

(1) 出場チーム数の確認

地区	北筑後	久留米	中筑後	西筑後	南筑後	合計
出場数	12	12	10	4	7	45

(2) 期日

- 12月14日(日) 1次リーグ
- 12月15日(月) トーナメント抽選会(筑後市サンコア第6講習室A)
- 1月11日(日) トーナメント1日目
- 1月18日(日) トーナメント最終戦(北筑後地区域予定)
- 1月25日(日) トーナメント予備日(筑後フィットネス)

※ 中央大会参加申込期限 2月2日(月) Webエントリー

(3) 開催要項

①競技規定

- 競技規則は、本年度日本サッカー協会競技規則に準ずる。
- ただし、次の事項については以下のとおり
 - 競技場：縦68m 横45~50m ベナルティエリア 12m ゴールエリア 4m
センターサークルの半径 7m ベナルティアークの半径 7m ゴール少年用
 - 服装：
 - a. レガースを必ず着用のこと。スパイク使用時は固定式のみ許可
 - b. (公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - c. 正・副の2色については明確に異なる色とする。
 - d. 審判員は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - e. 前項の場合、審判員は両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
 - f. ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっていても、本競技主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
 - g. ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。

- h. ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくとも良い。
 - i. アンダーシャツ、アンダーショーツ及びタイツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。
 - j. ユニフォームへの広告表示については、日本サッカー協会 第4種大会部会が別途定める規定に基づくものでなければならない。
- ※ (公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程第10条において適用除外を受けた日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)に所属するクラブの下部組織のチームは、当該クラブのトップチームと同一のユニフォーム広告を掲示することが認められる。但し、アルコール等、未成年チームにふさわしくない広告については除外する。

- 協会登録チームおよび個人登録をしている選手であること。
- 警告2枚累積で次の1試合出場停止。退場は自動的に最低次の1試合出場停止(その後の処遇は役員で協議し決定)。なお、中央大会前の最後の試合で命じられた一発退場については、中央大会へ持ち越す。

② 組み合わせ

- 第49回全日ブロック大会13代表チーム及び中央大会へ出場できなかったトップ・チャレンジリーグの上位3チームは、シードを行い1次リーグでは対戦しないようにする。また、一次リーグでは、同地区内の対戦も避けるため(ただし、シードとの対戦は除く)地区代表による抽選を実施し枠取りを行う。
 - ・大会1日目はリーグ戦とし、大会2日目以降はトーナメントとなる。

«第49回全日本少年サッカー大会福岡県大会筑後ブロック大会結果»

- ①筑後FC ②グーリッド ③三潴 ④城内 ⑤ペラーダ ⑥中友
- ⑦サンプエンテス ⑧広川 ⑨城島 ⑩レジェンド ⑪グラスルーツ
- ⑫北野 ⑬アザレア

«リーグの上位3チーム»

- ①マイティ ②三奈木 ③岡山

③ 選手証の取り扱いについて

1次リーグから選手証のチェックを行うので、選手の顔写真を貼付した選手証を必ず携行すること。選手証の提示ができない選手は出場できない。

選手証は、支部エントリー票と照合する。ただし、追加登録を申請し、手続きが完了していることを証明することができる書類の提示ができる場合を除く。

- ※ 選手証のチェックは1次、トーナメント1日目、2日目ともに第1試合のみ行う。
- ※ 選手証不携帯により試合が成立しない場合の対応は、総会議案参照のこと。

④ 1次リーグ

- ・1組2もしくは3チームの場合は、40分ゲームとする。
- ・1組4チームの場合は、30分ゲームとする。

※給水の実施については当日の天候を考慮し各会場で判断することとする。

※40分ゲームのハーフタイムは最大10分間取ることができる。

※30分ゲームのハーフタイムは5分間とする。

- ⑤ トーナメント 1 日目及び最終日の一回戦は 40 分ゲームとする。
 準決勝・決勝は 30 分ゲームとする。
 トーナメント戦については、勝敗が決しない場合はPK戦とする。
- ⑥ エントリー表
 参加選手の登録は 20 名以内とし、ベンチ入りの選手は 20 名以内とする。選手交替は 12 名までとし、自由に交替できるものとする。なお、ベンチには事前に登録された合計 5 名以内の引率指導者（子どもは除く）のうち、試合の都度登録した 2 名以上 3 名以内の引率指導者と登録された選手のみ入ることが出来る。
 エントリー表については代表者会議時に 1 部会場責任者へ提出し、最終日については本部事務局が用意するものとする。
 メンバーチェックについては試合日程ごとに第 1 試合前とする。
 なお、最終日は試合開始 15 分前に毎試合行う。
- ⑦ 競技者の数
 8 名の競技者（うち 1 名は GK）が試合に出場する。
 一方のチームが 8 名に満たない場合は試合を開始しない。
 (0-3 で敗戦とみなす)
 試合中に怪我等による人数不足により 8 人に満たなくなった場合もそのまま試合を続行する。ただし、6 名に満たなくなった時点で終了とする（0-3 で敗戦とみなす。）
- ⑧ 中央大会へは、本地区より **上位 8 チーム** が進出する。
- ⑨ 審判は、3 人制で行い、審判証のチェックを当日、各会場にて行う。
チームの帯同審判は、2 名が望ましい。
- ⑩ 落雷等、悪天候により試合を中断した場合の取扱い
 筑後ブロック大会試合中に、天候が急変し、試合を一時中断した場合は下記のとおりの対応とする。なお、再開の判断は、会場責任者が、地区長若しくは事務局長へ連絡し、最終判断を協議の上決定する。

天候が回復した場合	○中断した時間から試合を再開する。
天候が回復せず、翌日以降に試合を再開する場合	○後半 10 分未満で試合を中断した場合は、翌日以降に残り時間を再開できる。その際、中断時点でのスコアを引き継ぐ。 ○後半 10 分経過後に中断した場合は、その時点でのスコアで勝敗を決する。（同点の場合は抽選とする。）
試合を再開できない場合	○中断した試合を再開できない場合は、中断時点の得点により勝敗を決する。同点の場合は抽選により勝敗を決する。
大会の継続が不可能な場合	○中断前の時点で勝ち上がっているチームを対象とし、抽選により順位を決定する。

- ・中央大会期日 2月 8 (日) (分散会場 久留米地区)
- 2月 11 (火:祝) (筑前地区開催)
- 2月 14 (土) (筑前地区開催) (予備日 15 日)

※監督会議は、当日朝、県大会会場にて行われる。

★ 筑後地区事務局

北筑後地区代表 藤井 剛広 (甘木FC)

TEL (携帯) 090-9729-0447

E-mail <amagifc@yahoo.co.jp>

筑後地区事務局 甫木元 栄里（グラスルーツ）
TEL（携帯）090-1362-2747
E-mail <hokkiy18@gmail.com>

※各会場責任者チーム代表者に、事前に報告様式をメール送信します。

試合結果を大会事務局および地区事務局まで試合終了後、必ずメール送信すること。（試合実施日の**18:00**までに報告してください。）